

# 万引きの発生状況(令和元年12月末)

重点  
犯罪

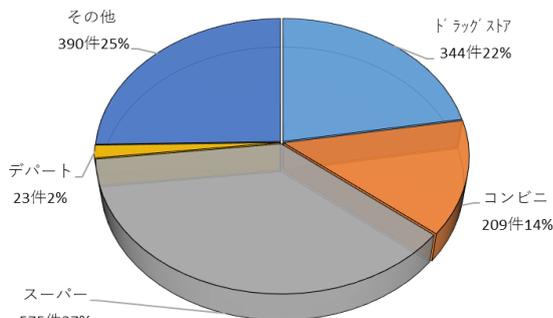
## 1 万引き認知件数

(1) 令和元年12月末

認知件数	前年比	増減率
1,541	+19	+1.2

令和元年12月末、県内の万引きの発生は1,541件、前年比+19件(増減率+1.2%)となっています。

## 2 被害場所



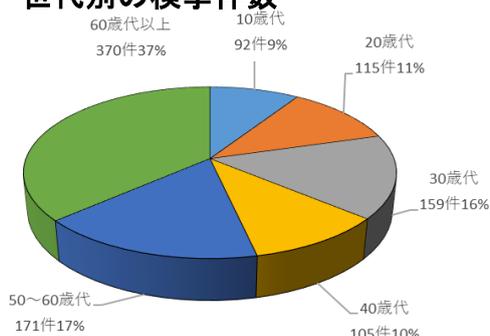
ドラッグストアにおける被害は22%

## 3 被害金額

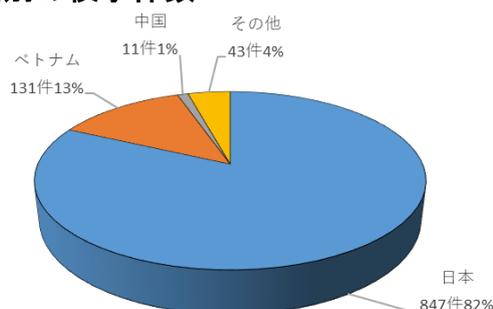
順位	場所	被害金額(円)
1	ドラッグストア	24,031,000
2	その他	13,053,000
3	スーパー	5,958,000
4	コンビニ	380,000
5	デパート	256,000

- ・ドラッグストアにおける被害額が最も多い
- ・ドラッグストアにおける一件当たり被害額は69,856円
- ・その他とは個人商店、ホームセンター、大型スポーツ用品店、100円ショップ等

## 4 世代別の検挙件数

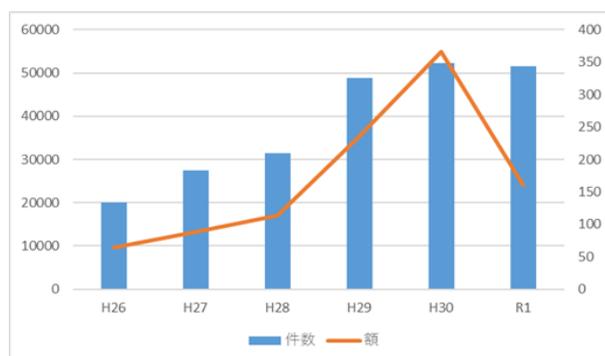


## 5 国別の検挙件数

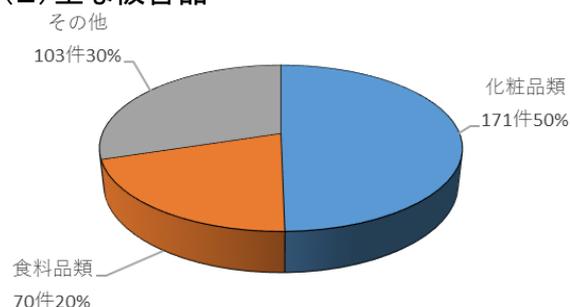


## 4 ドラッグストア対象万引き

(1) 認知件数と被害額の推移



(2) 主な被害品



化粧品類の被害が最も多く、高価な健康食品やサプリメント、カミソリの替え刃等も狙われています。  
※被害品の「その他」には医薬品などが含まれています。

## ～ 万引き被害防止ポイント ～

1. 来店客には、「いらっしゃいませ」等と顔を注視しながら積極的に声掛けし、万引きさせない雰囲気づくりに努めましょう。
2. 店舗内に死角が生じないように、商品の陳列棚等の設置場所や商品の陳列方法に配慮しましょう。
3. 売り場や店舗出入口のほか、駐車場等の店舗周辺にも防犯カメラを設置しましょう。